

質問者 鈴木 公 義

質問事項	質問の要旨
<p>1 ふるさと応援寄附制度（ふるさと納税）について</p>	<p>平成 20 年度から地域活性化を目的として始まったふるさと納税は、平成 27 年度の税制改正（ワンストップ特例、納税枠が 2 倍）により、全国的に増加しています。</p> <p>しかし、一方では過剰な返礼品等が問題になり、総務省は今年 6 月に法改正を検討しているところです。そこで、以下の点について伺います。</p> <p>(1) この制度についての見解と今後の対策について。</p> <p>(2) 本町への寄附額がこのところ減少しているが、見解と対策について。</p> <p>(3) 返礼品の選択肢を増やすべきではないかと考えるが。</p> <p style="text-align: right;">(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 復興事業後に顕在化する課題は</p>	<p>本町の復興事業も最終段階に入っています。防災集団移転促進事業宅地、災害公営住宅の引渡し完了し、応急仮設住宅は順次解体しているところです。</p> <p>そのような中、復興事業終了後に課題が出ていることについて伺います。</p>

質問者 鈴木公義

質問事項	質問の要旨
	<p>(1) 防災集団移転地域の法面のシカによる崩落対策は。</p> <p>(2) 防災集団移転地区に地区名を表示する看板を設けるべきでは。</p> <p>(3) 本町復興工事以外の工事車両の増加に伴う交通安全対策は。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>